

第6回日伯文化環境研究会

「持続可能な人間環境： ブラジルの都市と都市周辺 の例から考える」

日時：2022年7月2日(土) 15:00~17:15

ACCESS



会場：稲盛財団記念館3階・会議室(中)
アクセス：京都市左京区吉田下阿達町 46
言語：日本語 定員：先着順、人数制限有り

Photo: Parque Barigui, Curitiba バリグイ公園、クリチバ市

講演者

服部圭郎 (龍谷大学政策学部) 都市政策・コミュニティーデザイン

1963年、東京生まれ。東京大学工学部卒業。カリフォルニア大学バークレイ校環境デザイン学部で修士号取得。民間シンクタンク、明治学院大学経済学部、ドルトムント工科大学客員教授を経て、現在、龍谷大学政策学部教授。専門は都市・地域計画、都市デザイン、フィールドスタディ。趣味は街歩き、登山・スキー、ロックバンド、ユーチューバー(日本人英語化計画)。技術士(都市・地方計画)、博士(総合政策)。著書に『ドイツ・縮小時代の都市デザイン』(学芸出版社)、『人間都市クリチバ』(学芸出版社)、『ブラジルの環境都市を創った日本人』(未来社)など。



石丸香苗 (福井県立大学学術教養センター) 森林科学・地域研究

1972年生まれ。福井県立大学学術教養センター教授。森林防災分野の業務経験ののち、京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科研究員、岡山大学准教授を経て現職。専門は森林科学と地域研究(ブラジル)。趣味は寝る前の数独。著書に『ノーライフ・ノーフォレスト 柳沢雅之・阿部健一編(担当: 範囲9章 ママイはとても幸せ)』(京都大学学術出版会)、『森林生態学 石井弘明代表編集(担当: 範囲:6-1章 森林の多面的機能)』(朝倉書店)、『抵抗の森・創造の森-アマゾン開発と民衆運動 小池洋一・田村梨花編(担当:共著, 範囲:第6章 土地への闘い-社会的再生手段としての土地なし農民運動)』(現代企画室)など。



プログラム

- 15:00~ 挨拶
- 15:10~ 講演 1: 服部圭郎
持続可能な都市をつくる：クリチバ市
(ジャイメ・レルネル氏) の試み
- 15:40~ 講演 2: 石丸香苗
ブラジル都市近郊域における小農の農業生産について
- 16:10~ 質疑応答
- 16:30~ コメント・総合討論
- 17:10~ 閉会

挨拶・コメント・司会

河井敏明(人間環境デザインプログラム・京都精華大学)
村上勇介(東南アジア地域研究研究所・京都大学)
ウスビ・サコ(人間環境デザインプログラム・京都精華大学)
アンドレア・ウルシマ(人間環境デザインプログラム・京都精華大学)

人間環境デザインプログラム



主催：人間環境デザインプログラム・京都精華大学
共催：アジア環太平洋研究ユニット・東南アジア地域研究研究所・京都大学

過去イベントの詳細：http://cultureenvironment.cseas.kyoto-u.ac.jp/index.html%3Fpage_id=579&lang=ja.html

問い合わせ aurushima@kyoto-seika.ac.jp